

財務諸表に対する注記

1. 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

事業年度末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は総平均法により算定）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
投資有価証券	2,132,414,037	3,150,158,838		5,282,572,875
投資準備資金	3,114,226,638	13,035,944	3,118,998,898	8,263,684
合 計	5,246,640,675	3,163,194,782	3,118,998,898	5,290,836,559

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
投資有価証券	5,282,572,875	(5,282,572,875)	(-)	(-)
投資準備資金	8,263,684	(8,263,684)	(-)	(-)
合 計	5,290,836,559	(5,290,836,559)	(-)	(-)

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	金 額
経常収益への振替額	
受取配当金	△ 55,718,886
合 計	△ 55,718,886

9. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種 類	法人等の名称	住 所	資産総額 (単位：百万円)	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位：百万円)	科目	期末残高 (単位：百万円)	
						役員 の兼務等	事業上 の関係					
役員が 同一の 会社	(株) ダイオース	東京都 千代田区	16,227	子会社管理	-	%	兼任1名	-	受取寄付金	0	-	-
									業務委託料 の支払	0	-	-
									建物の賃借料	0	-	-

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。